

国内初・最大規模

国内、米国著名弁護士を招聘しての2日間にわたる最新訴訟支援イベント開催決定！

**「訴訟支援の現状、そして今後の取り組むべき対応とは」
 ～ 最新訴訟支援セミナーと講演弁護士との情報交換会 ～**

米国弁護士による各セミナー講演内容は同時通訳によるヒアリングレシーバーをご用意しております。

特別講演：「国内訴訟とデジタルフォレンジック」 櫻庭信之弁護士(西村あさひ法律事務所)

株式会社 UBIC(略称:UBIC、本社:東京都港区、代表取締役 社長:守本 正宏)は、2008年9月18日(木)～19日(金)の2日間にわたり、ベルサール八重洲(東京都中央区)にて、米国より日本の主な企業の国際訴訟の代理人をしている弁護士を招聘して、最新訴訟支援イベントを開催いたします。

国内で日本企業主催の米国訴訟に関するイベントとしては、日本初の企画です。

現在、日本企業の法務部・知的財産部が直面している課題として、米国での民事訴訟への対応があります。『自社の企業価値を守る』、『訴訟コストのコントロール』など、米国民事訴訟を知ることは、グローバルに活躍する日本企業にとって、もはや知らないでは済まされない、必要不可欠な領域となっております。

今回、UBIC North America, Inc(株式会社 UBIC 米国子会社)より、数多くの訴訟を取り扱う、第一線の現役で活躍する著名米国弁護士を複数招聘。

初日は、日本国内の民事訴訟について、櫻庭信之弁護士(西村あさひ法律事務所)より特別講演を実施。

プログラム後半は来日弁護士の紹介と各担当セッションをご案内。その後の懇親会では、直接、米国弁護士とお話しいただける場を設けます。

また、二日目は弁護士それぞれによるセミナーをテーマごとに実施。アンチトラストケースや米国 ITC 訴訟対応における最新情報ならびに、日本企業が実務プロセスにおいて特に注意しなければいけない進め方を、経験豊かな米国弁護士による、詳細解説で、米国民事訴訟のご理解を深めて頂きます。

このカンファレンスでは、かつてない規模で米国民事訴訟を『知る』・『触れる』・『確かめる』絶好の機会をご提供いたします。

**テーマ 「訴訟支援の現状、そして今後の取り組むべき対応とは」
 ～ 最新訴訟支援セミナーと講演弁護士との情報交換会 ～**

日 時 1日目:2008年9月18日(木曜日)15:00～20:00(開場受付 14:30～)

「国内訴訟特別講演と招聘米国弁護士の紹介、情報交換会」

2日目:2008年9月19日(金曜日)10:00～17:30(開場受付 09:30～)

「米国弁護士によるテーマ別セミナー」

会 場 ベルサール八重洲 3階

〒108-6105 東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファースト フィナンシャルビル

定 員 1日目 150名 (事前登録制:定員になり次第締め切らせていただきます)

2日目 各セミナー150名 (事前登録制:定員になり次第締め切らせていただきます)

受講料 **無料**

対象 企業の法務部・知財部の方、訴訟に関わる業務に携わられている方

共催 株式会社UBIC / レクシスネクシス・ジャパン株式会社

後援 株式会社パトリス / IPNEXT

セミナーの詳細は以下の URL からご覧になれます。

http://www.ubic.co.jp/news/seminar_09181908.html

スピーカー

櫻庭 信之 弁護士 (西村あさひ法律事務所)

【来日予定弁護士】

Ms. Amanda Johnson - Akin, Gump Strauss Hauer & Feld LLP

Mr. Richard D Kelly, Mr. Akihiro Yamazaki - Oblon Spivak McClelland, Maier & Neustadt, P.C.

Mr. John Callahan- Sughrue Mion, PLLC

Michael Dzwonczyk- Sughrue Mion, PLLC

Mr. Chris Wood - Gibson Dunn & Crutcher LLP

来日予定弁護士は予告なく変更することがございます。

守本 正宏 (株式会社 UBIC 代表取締役社長)

2003 年株式会社 UBIC を設立。米国のフォレンジックツール企業と独占販売契約を締結。

同年フォレンジックツール及び技術トレーニング事業を開始。2005 年 5 月よりフォレンジックラボの運用を開始し、フォレンジックサービス事業を追加した。

企業のコンプライアンス支援としてコンピュータフォレンジックを活用した機密情報漏えいや不正会計などの内部犯罪調査・監査のためのソリューションを提供している。さらに米国などの訴訟時に必要な電子情報開示に関する支援 (e-Discovery) も業務として行っており、不正調査から訴訟支援まで広く情報リスクに関する企業防衛のためのフォレンジックサービスを提供している。

また、NPO デジタル・フォレンジック研究会の設立に発起人として従事し、わが国におけるデジタル・フォレンジックの啓蒙・普及のために活動している。

公認不正検査士 (CFE)、NPO デジタル・フォレンジック研究会理事、警察政策学会会員

【UBIC について】

代表取締役社長: 守本 正宏

東京都港区港南 2-12-23 明産高浜ビル 7 階 TEL: 03-5436-6344 FAX: 03-5463-6345

URL: <http://www.ubic.co.jp/>

株式会社 UBIC は、インシデント・レスポンスとしてのコンピュータフォレンジック調査サービスや、法的紛争・訴訟の際に弁護士や企業の知財法務担当者の作業を効率化し軽減すべく電子データの証拠保全及び調査・分析を行う Discovery 支援サービスを提供する、リーガルハイテクノロジー総合企業です。Discovery の支援企業としては日本企業で唯一のサービス提供会社であり、日本語対応能力においては世界最高水準の技術、アジア圏では最大の処理能力を有するラボを保有。2007 年 11 月米国子会社を設立後は、ワシントン DC、ニューヨーク、シカゴ、ボストン、サンフランシスコ、ロサンゼルス等の米国の主要都市にある法律事務所と連携し、日米双方から日本企業関連の訴訟支援を実施しており、昨年度は 70 件を超える日本企業への Discovery 支援を行った。訴訟リスクと戦う日本企業のためのセーフハーバーとしてサービスを展開している。

2003 年 8 月 8 日設立。2007 年 6 月 26 日東証マザーズ上場。資本金 449,443,750 円 (2008 年 6 月 30 日現在)。

【本内容についてのお問い合わせ先】

株式会社 UBIC 営業部 中島・木原

TEL: 03-5463-7577

ホームページ: <http://www.ubic.co.jp/>